

暮らしのリスクと安心・安全な社会形成 FH53 065 / K93 1605

第3学期 金曜2時限+集中(2単位)	対象： 社会工学類2～4年生
担当教員： 糸井川栄一(代表)：総 0B702 電話 853-5107 E-mail itoigawa@sk.tsukuba.ac.jp 鈴木勉，イリチュ美佳，村尾修，谷口綾子，梅本通孝，中村豊，藤原良淑，高橋正文 Office hour：事前にメールで要連絡	
教科書：授業中に適宜指示する。	
授業概要・教育目標：社会生活の中での様々なリスクに関して多角的かつ包括的に論ずるとともに、リスクに関するディベートを通じて、リスク概念の理解を深める。	

授業計画：	
第1週	オリエンテーション／暮らしとリスク（都市：糸井川）
第2週	平常時の暮らしの中のリスク（都市：鈴木勉）
第3週	ネットワーク社会におけるリスク（経工：藤原良淑）
第4週	金融資本市場におけるリスク（社経：高橋正文）
第5週	意思決定とリスク（社経：中村）
第6週	社会データをリスクの視点で分析してみる（経工：イリチュ）
第7週	正常化の偏見がもたらすもの(都市：谷口)
第8週	地震災害におけるリスクと暮らし（都市：糸井川）
第9週	建物の耐震改修はなぜ進まない？（都市：村尾）
第10週	風水害時のリスクと避難（都市：梅本）
集中講義	
第1日	本所防災館見学（都市計画分野教員担当）
第2日	リスクに関するディベート（全員担当）
成績評価：出席点、レポート課題、ディベートへの参加状況により評価	
備考：集中講義において、現地までの交通費は自己負担となるので注意すること。	